

# 質 疑 回 答 書

工事番号: 30110

工事名: 北海道羽幌高等学校長寿命化第2期工事

入札日: 令和6年4月23日

番号	質 疑 事 項	回 答
1	本工事の経費率については、令和6年4月1日以降入札適用の算定式によるでよろしいでしょうか。	令和6年4月1日以降入札適用の北海道建設部営繕工事共通費積算基準及び同取扱要領記載の算定式です。 ( <a href="https://www.pref.hokkaido.lg.jp/fs/9/9/1/4/4/4/2/_/01_%E5%85%B1%E9%80%9A%E8%B2%BB_%E7%A9%8D%E7%AE%97%E5%9F%BA%E6%BA%96%E3%83%BB%E5%8F%96%E6%89%B1%E8%A6%81%E9%A0%98.pdf">https://www.pref.hokkaido.lg.jp/fs/9/9/1/4/4/4/2/_/01_%E5%85%B1%E9%80%9A%E8%B2%BB_%E7%A9%8D%E7%AE%97%E5%9F%BA%E6%BA%96%E3%83%BB%E5%8F%96%E6%89%B1%E8%A6%81%E9%A0%98.pdf</a> 参照願います)
2	本工事の単価については、令和6年3月からの労務単価を採用しているで宜しいでしょうか。	令和6年3月から適用する公共工事設計労務単価です。
3	工事数量総括表のC-1・H-1・J-1の名称でAWアルミ水切撤去とありますが 既存水切り取付時は、内部より溶接とモルタル詰めでの施工をしているかと思っておりますので、内部改修、外部躯体のはつり及び躯体修正が必要になると思っておりますが、名称では確認できません。	外部からの改修を基本とし、既存水切の先端を撤去した上に、新設するという見込です。A-53部分詳細図2に水切撤去新設詳細図を追加します。
4	設計図A-56の凡例でハッチング部分は敷鉄板に記載がありますが、ラーフテレーンクレーン位置もハッチングとなっておりますので、敷鉄板の敷き込み範囲なのでしょうか。工事数量表には含まれてないと思えます。	貴見のとおり、工事数量総括表に敷鉄板の計上の一部漏れておりましたので、図面及び工事数量総括表を修正します。
5	校舎棟の直接仮設内訳で壁つなぎ処理で吸引式低振動ドリル仕様の記載がありますが、外壁改修で浮き部分補修のアンカーピンニングも同様と考えるのでしょうか。	貴見のとおり同様とし、工事数量総括表を修正します。
6	屋根立上りカッター入れ 既存アス防面 18.8mの記載がありますが、トイレ・シャワー棟の立上り全面の場合約32.5mありますし、劣化部分としても約23mあります。施工箇所のご教示願います。	A-34 1～2階防水劣化状況調査図の2階平面図に記載されているとおりです。 (平面部 2.0+3.0+2.4+2.0=9.4m、立上 5.0+4.4=9.4m 合計 18.8m)
7	設計図A-54の右下に「※外壁に取付している金物は全て取外し、再取付とする。」となっております。外壁部には避雷針、TVアンテナ等が確認できますが、工事数量総括表では確認できません。別途発注工事に含まれるでよろしいでしょうか。	貴見のとおり、別途発注される電気設備工事に含まれます。

※朱書き部分について、令和6年3月28日掲載内容から詳細説明を追加しております。